

## 個人投資家向けインターネット会社説明会

2005年10月26日

株式会社 アルバイトタイムス 

# 現状の分析と今後の戦略

---

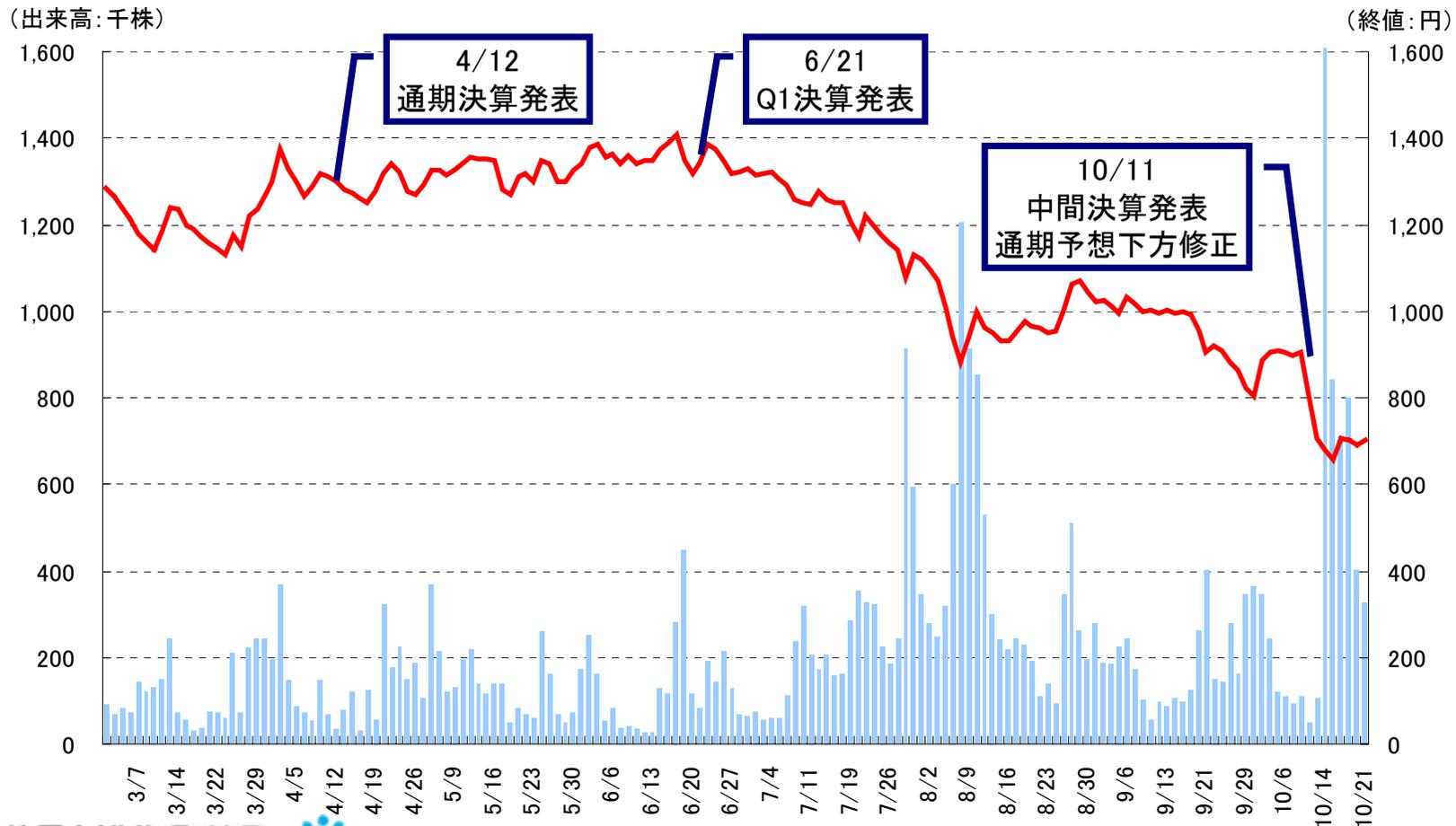
代表取締役社長  
鈴木 秀和

# 最近の株価下落について

## ■ 株価の下落は現状および今後の成長戦略への評価

- 引き続きIRを積極的に行うことと、結果を出すことに注力していく

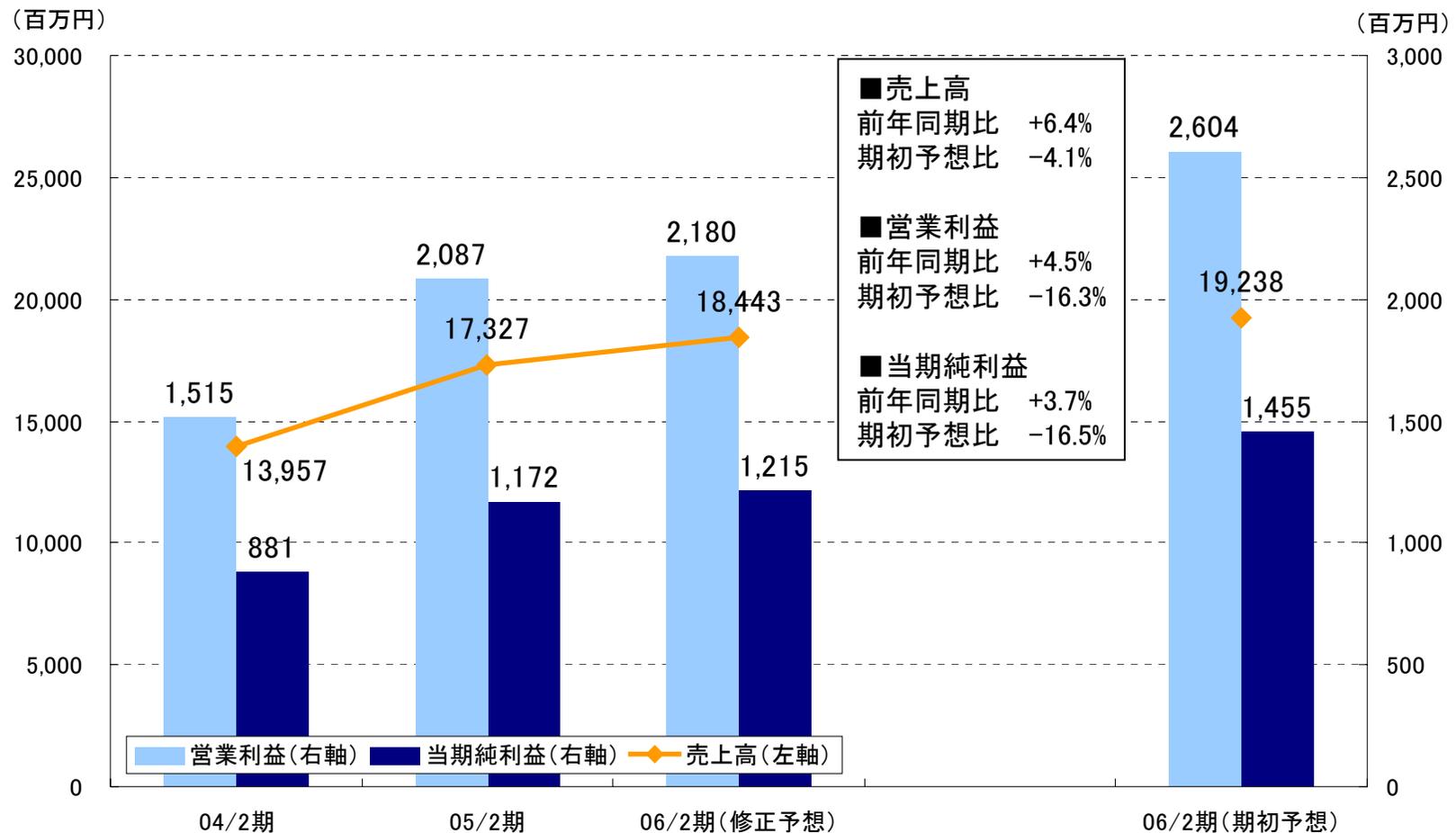
株価及び出来高(05/3/1-05/10/21)



# 連結通期業績見通し(2006年2月期通期)

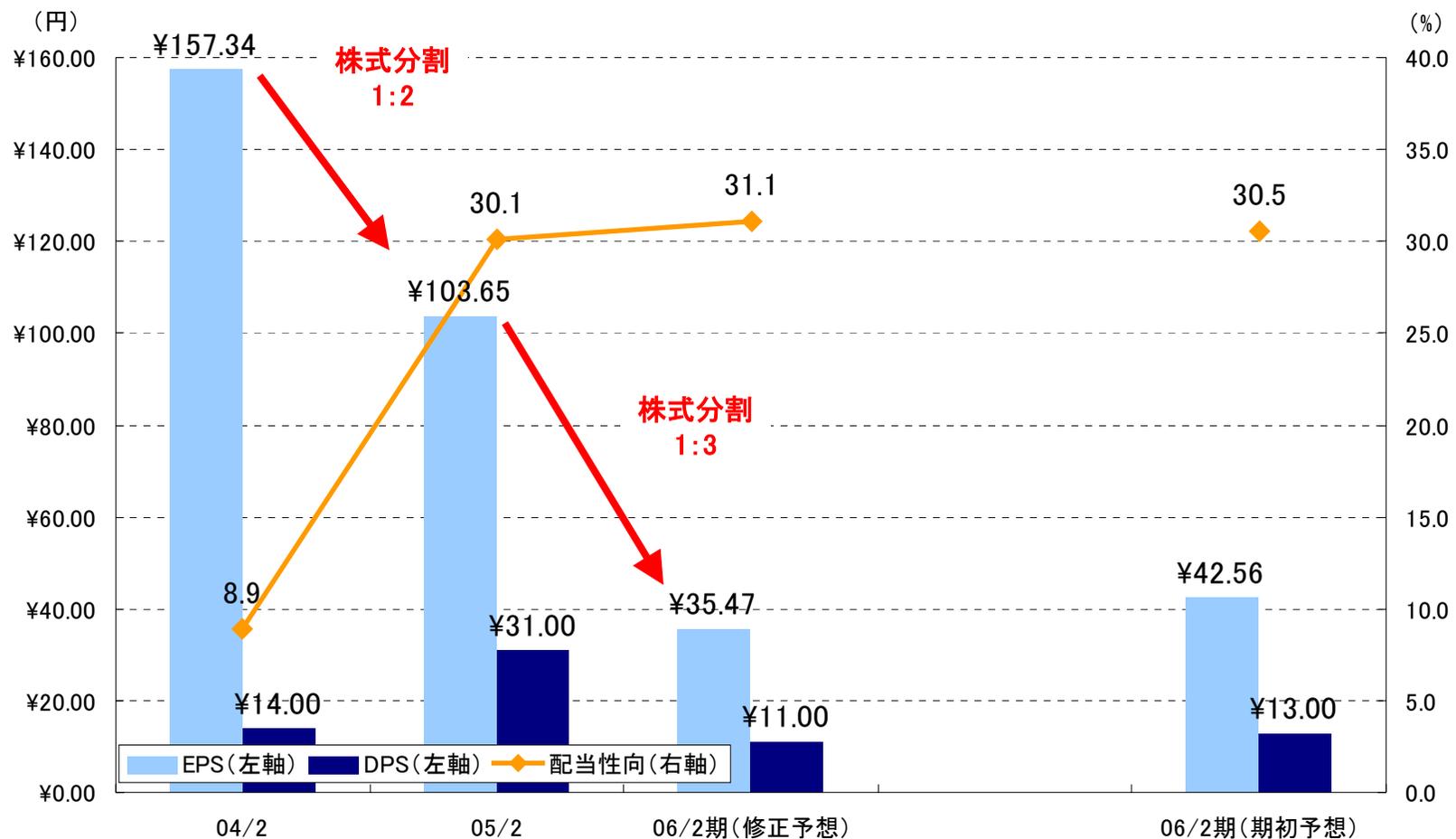
## ■ 連結業績予想は増収増益を維持

－ DOMO事業の業績を下方修正



# 連結1株当たり指標見通し(2006年2月期通期)

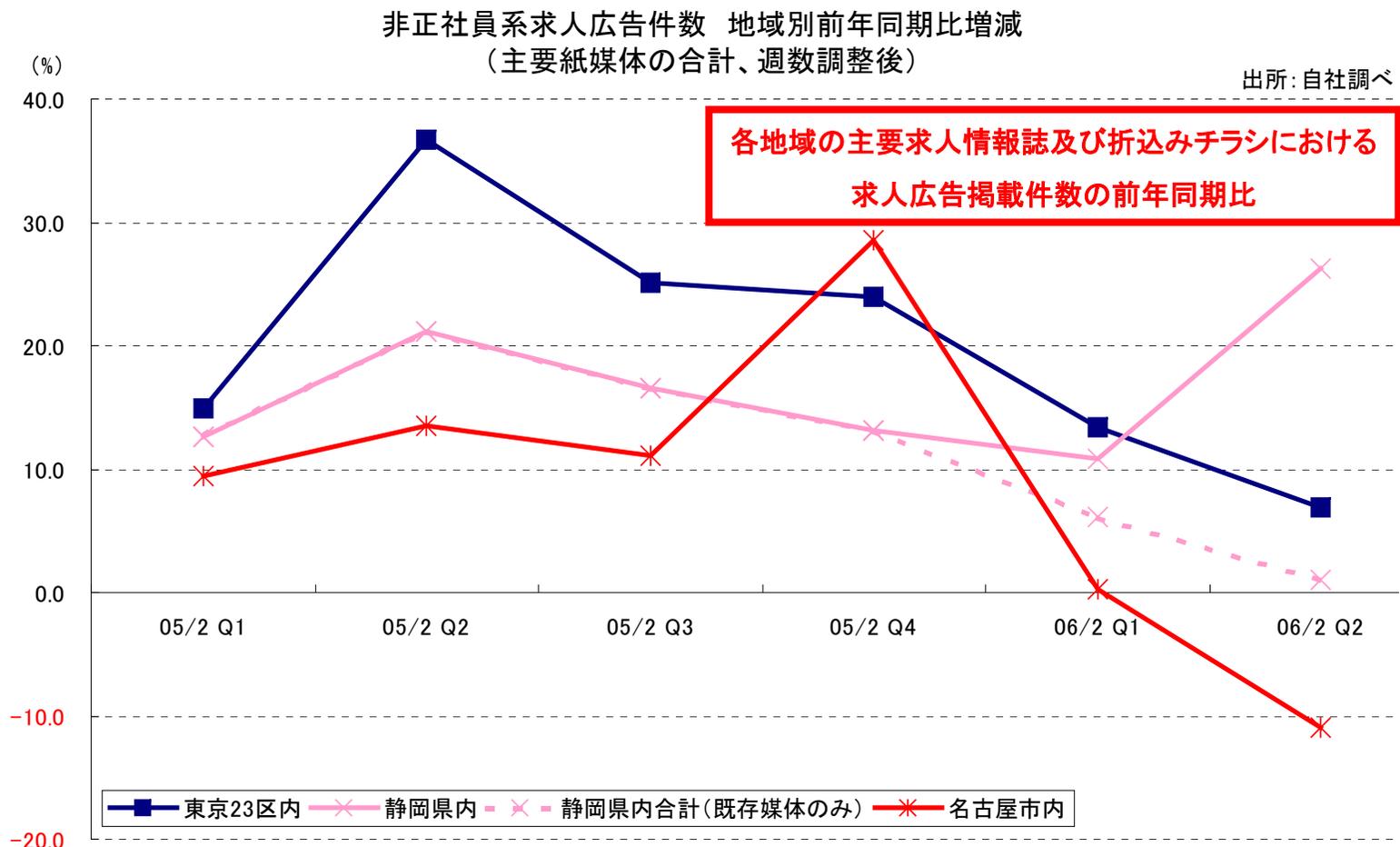
## ■ 連結当期純利益の30%を目処にした利益配分方針を継続



# 環境の変化①

## ■ 非正社員系(紙媒体)求人広告市場は調整局面

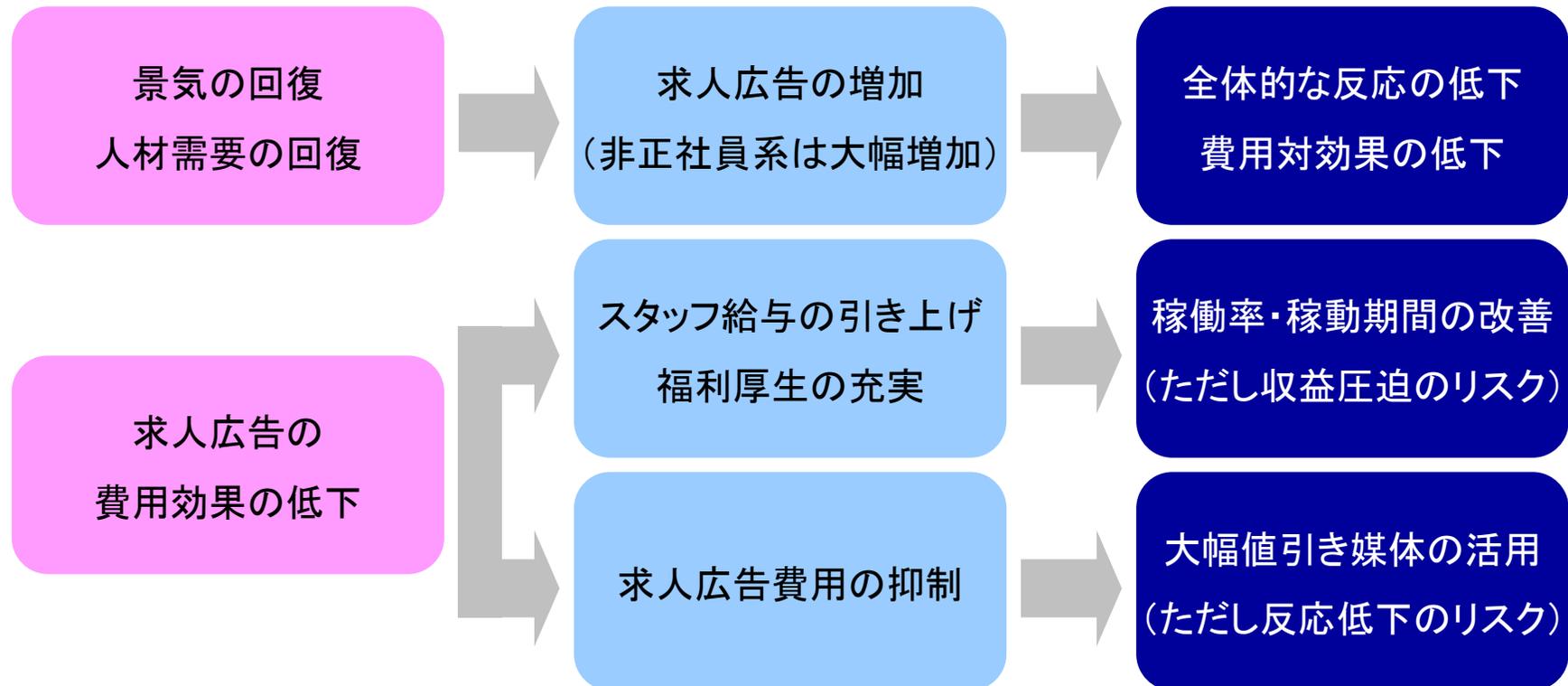
－ 正社員採用の活性化の影響というよりは、長期間(3年)拡大の反動



## 環境の変化②

### ■ 人材サービス企業を中心に求人広告費用を抑制する動き

- 受注は好調でも人材を供給できない(売上に結びつかない)状況が継続

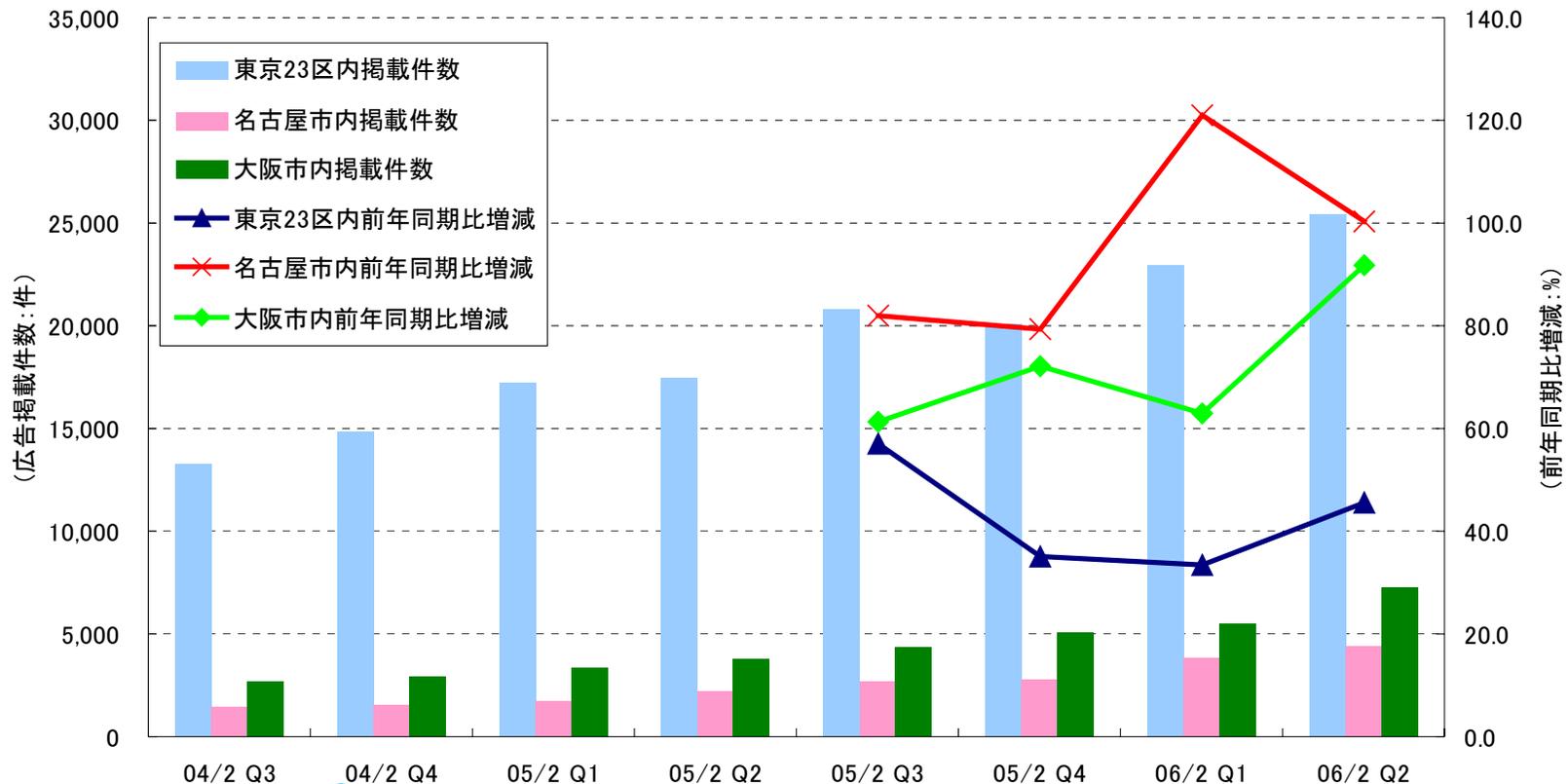


# 環境の変化③

- インターネット市場は首都圏を中心に大幅に拡大
  - － 低コストゆえ、無料掲載・大幅値引きによる拡大もしやすい

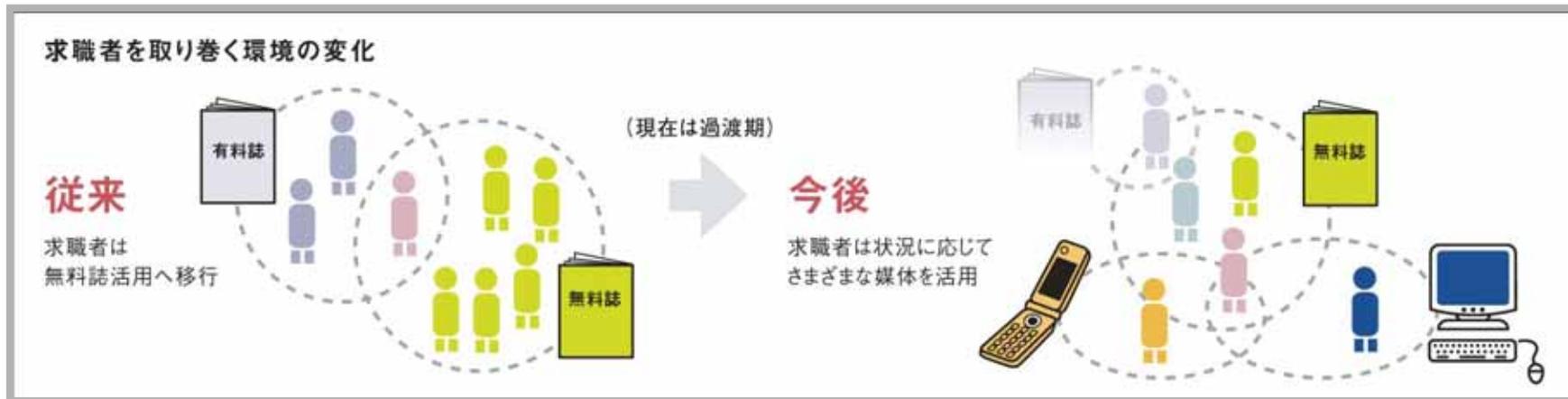
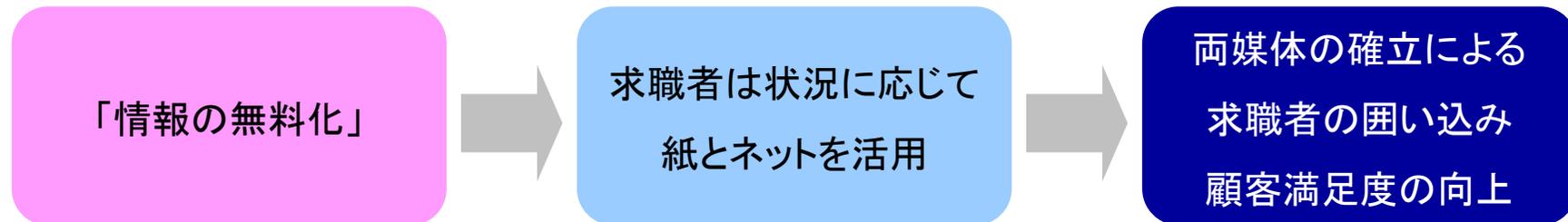
非正社員系求人広告件数 地域別前年同期比増減  
(主要求人情報サイトの合計、月1回カウント)

出所: 自社調べ



# 成長戦略の前提

- 媒体や顧客(広告主)ではなく、求職者のニーズが重要
  - － 顧客にとって、計画通り人材獲得できればどちらの媒体でもよい



# 成長戦略

## ■ 「紙媒体＋インターネット」の確立による成長戦略に変更なし

会社名	有料誌/チラシ	無料誌	インターネット
(株)アルバイトタイムス	—	DOMO (1973年)	DOMO NET (2004年)
(株)リクルート	From A (1982年)	Town Work (1998年)	From A navi (1996年)
(株)学生援護会	an (1967年)	アルバイトニュース (2004年)	web an (2000年)
(株)アイテム	アイテム (1971年)	ジョブアイテム (2002年)	e-aidem (2004年)
(株)インテリジェンス	—	—	OPPO (2000年)
ディップ(株)	—	—	バイトルドットコム (2002年)

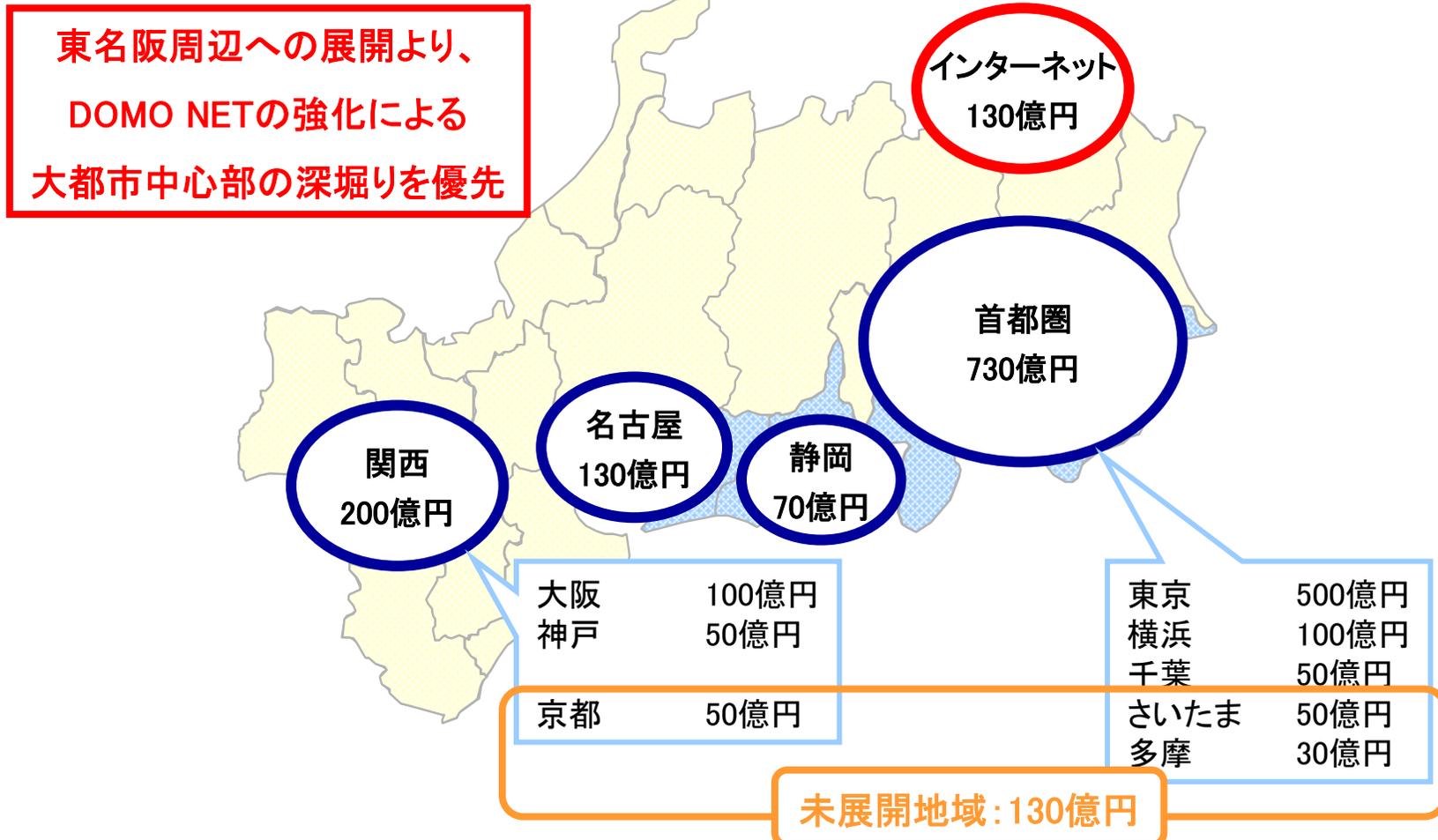
無料誌を強化するため流通費用を上積み

インターネットを強化するため広告宣伝費等を上積み

# 最優先地域の市場規模

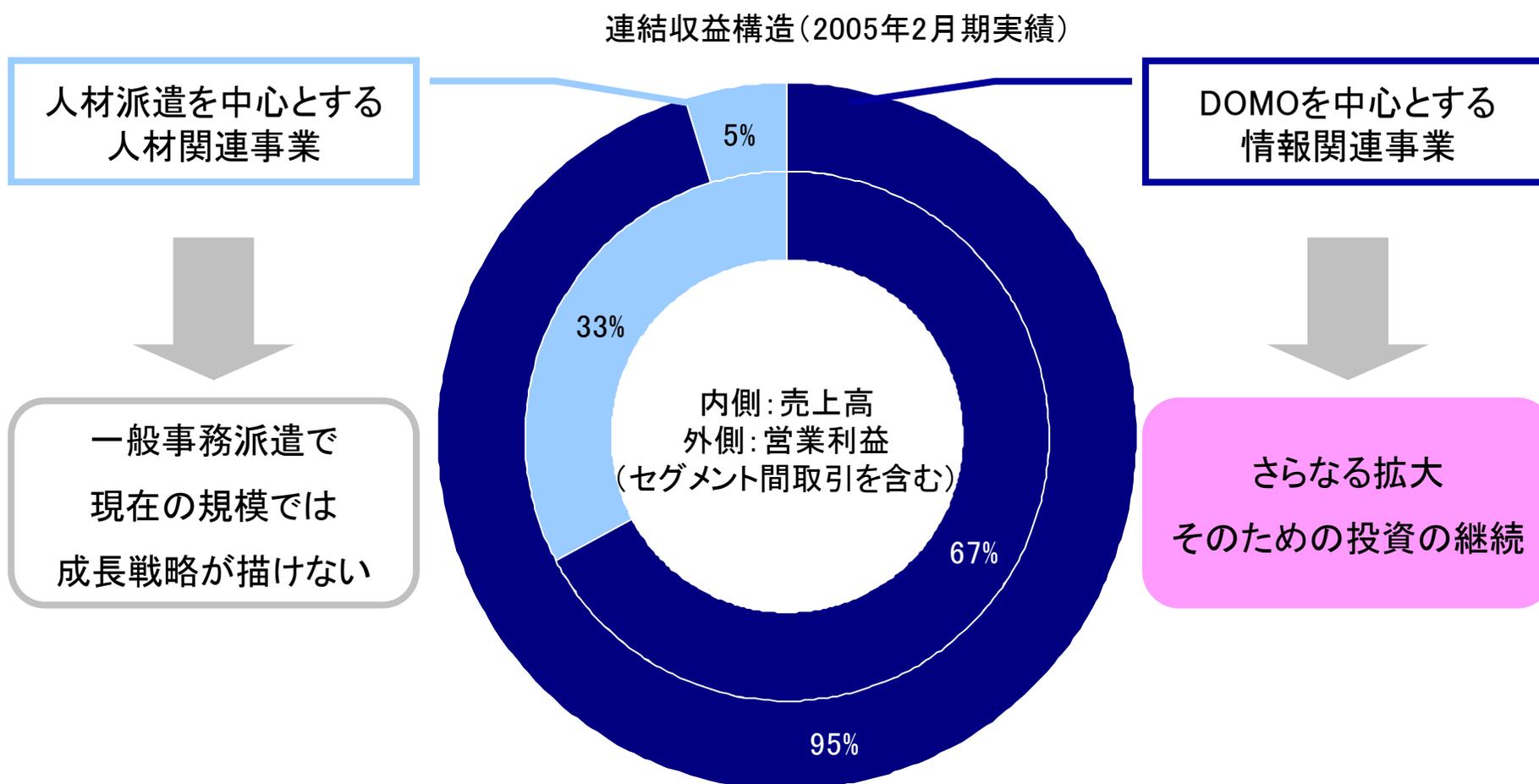
## ■ 紙媒体＋インターネットで約1,300億円

－ DOMO＋DOMO NETは今期予想で118億円、拡大余地は大きい



# 人材派遣子会社の譲渡

- 「選択と集中」のもと、2006年2月末に人材派遣子会社を譲渡
  - 株式会社パソナへ10億円で譲渡、業績への影響度は現在精査中



# 掲載情報について

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及び子会社・関連会社;以下当社グループ)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料の作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。